

## 京阪中之島新線の工事現場見学および中之島プロジェクト説明会 開催報告

大阪外国企業誘致センターは、6月23日(月)に、在大阪外資系企業等の幹部を対象に「大阪インダストリアル・ツアー」を実施、15名が参加した。7月の試運転を控え、今回が工事見学の最後の機会となった。

中之島新線インフォメーションセンター (<http://www.keihan.co.jp/shinsen/>) では、まず、京阪電気鉄道(株)泉谷透・計画工事総括課長が、今年10月19日の開通をめざす中之島新線の工事の最新状況を説明した。その中で、地下鉄の駅としては全国ではじめて木材(カナダ産の耐火材)が使われていることを一番の特徴にあげた。また、大阪市計画調整局の田中利光・企画課長から中之島関連の開発プロジェクトも紹介された。その後、地下鉄の工事現場に入り、完成間際のフォームを見学した。



熱心に聞き入る参加者

説明する泉谷課長



工事現場の入り口



完成直前のフォームと路線